

令和5年度 工事監査報告書

第1 監査の対象工事

令和5年度 ひまわり学園 建設（建築主体）工事
所管課 こども未来部 子育て支援課

第2 監査の期間

令和5年11月8日から令和6年3月13日まで

第3 監査の方法

当年度において施工中の工事のうち、建築工事1件を選定し、工事の設計、積算、契約、施工管理、監理（監督）等が適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、書類調査を行い、また令和5年11月29日に現地調査を行うとともに関係職員に対して説明を求めた。

なお、工事技術面の調査については、公益財団法人岐阜県建設研究センターに、技術調査業務を委託して実施した。

第4 監査の結果

技術士による工事技術調査結果報告書は別添のとおりである。

第5 総括意見

監査対象工事にかかる設計、積算、契約、施工管理、監理等については適正かつ効率的に執行されていると認めた。

工事技術調査結果報告書における技術士の所見にあるトイレ壁面の一部の施工については、すでに必要な措置を施し、迅速な対応が行われている。

本施設は、乳幼児が保護者とともに通園する障害児通所支援施設である。運用開始後も、安全性や経済性に配慮した計画的な維持管理を望むとともに、このたびの移転改築を機とした療育環境の一層の充実に期待したい。

大垣市
令和5年度 工事監査
工事技術調査報告書

公益財団法人 岐阜県建設研究センター

技術部長	堀口 哲秀	技術士（上下水道部門）
企画部課長補佐	川上 裕史	技術士（建設部門）
建築部長	伊藤 定文	一級建築士

調査対象工事	ひまわり学園 建設（建築主体）工事
調査実施日	令和5年11月29日（水）
場 所	大垣市役所会議室及び工事現場

監査執行者	大垣市代表監査委員 田邊 雅範
	大垣市監査委員 梅崎 げんいち

1 出席者

別紙1のとおり

2 工事概要

(1) 工事場所

大垣市小野2丁目27番地 地内

(2) 工事の目的

ひまわり学園の老朽化が進んでいるため、移転改築を行うもの

(3) 工事の概要

主要用途 児童福祉施設（障害児通所支援施設）
構 造 木造平屋建て
建築面積 1,324.96 m²
延べ面積 1,276.10 m²
基 礎 杭基礎（既成コンクリート杭φ300 12m）
屋 根 カラーガルバリウム鋼板
外 壁 窯業系サイディング

(4) 工事請負業者

岐建株式会社 「一般競争入札 予定価格事前公表 電子入札」

(5) 設計者・監理者

株式会社福永建築事務所（令和2年度設計）

(6) 工事監督員

総括監督員 都市計画部建築課主幹 岩田 圭二
主任監督員 都市計画部建築課主幹 影山 雅士
一般監督員 都市計画部建築課主任 浅野 彰仁

(7) 事業費

設計金額（税込）	■■■■■■■■■■	円
予定価格（税込）	408,430,000	円
調査基準価格（税込）	375,755,600	円
契約金額（税込）	408,100,000	円

(8) 工事期間

令和4年12月21日から 令和6年2月29日まで

(9) 進捗状況（令和5年11月29日現在）

計画出来高 90.9% に対し 94.3% で、工程計画のとおり進んでいる。

3 調査所見

(1) 書類調査

ア 設計図書に関する書類について

(ア) 的確に作成されているか。

a 構造、仕様、数量等が明示されているか。

工事範囲、工事内容等が把握でき、工事の積算に支障がないよう、仕様、構造等が明示され、的確に作成されていた。

b 安全管理対策が記載されているか。

安全管理に関する一般事項が記載され直接仮設工事が適切に計画され図面に記載されていた。

c 仕様書、図面及び設計内訳書等の設計内容について、相互に整合性があるか。

仕様書、図面及び設計内訳書等の設計図書の内容について、相互に整合していた。

(イ) コスト削減意識を反映した設計となっているか。

a 現場の状況に適合した効率的で経済的な設計がなされているか。

建設コストや標準的な耐用年数を勘案すれば一般的には木造はコスト高となると考えられるが、公共建築物等における木材の利用に関する法律等の理念に基づいた設計としている。一方で、建築物の用途を勘案し、仕上げ材等のグレードを経済的な観点で適切に設計されていた。

b 施設の長寿命化や将来における維持管理などライフサイクルコストが考慮されているか。

一般的な耐用年数とせず、大垣市公共施設等総合管理計画で定められた耐用年数を想定し、長期に亘り維持管理が可能な設計をしている。また、施設の類別(Ⅱ類)に必要な耐震性能を有していた。

c 新技術、新工法の採用は比較検討等により適切に行われているか。

本工事は、公共建築物等における木材の利用に関する法律等の理念に基づいた設計であることや構造形式が一般的であるため新技術・新工法を検討する余地は少ないと思われる。

イ 積算に係る書類について

(ア) 数量、金額は正確か。また、その算出根拠は明確か。

a 仕様書、図面及び設計内訳書等の設計図書の数量と数量計算書の集計が異なっているものはないか。

仕様書、図面及び設計内訳書と整合しており過不足なく計上されていた。

工種毎に積算基準に基づき適切な積算が行われていた。

廃棄物の処理についても実勢に即した積み上げとなっていた。

b 資材等単価は実勢価格を適切に反映しているか。

単価の適用等について問題はなく適正な積算である。算出根拠も明確にされていた。刊行物掲載単価及び見積単価の採用に問題はなく、刊行物の出典を明確にし、見積単価については、3者から見積もりを徴収し比較を行い、最も安価な単価を採用し適切に反映していた。

【積算参考図書】

建設物価	一般財団法人	建設物価調査会
積算資料	一般財団法人	経済調査会
建築コスト情報	一般財団法人	建設物価調査会
建築施工単価	一般財団法人	経済調査会

(イ) 諸経費は適切に算出されているか。

諸経費は、国土交通省官庁営繕部公共建築工事積算基準に基づいて算出されており、条件設定等についても適切な適用となっていた。

ウ 施工管理に係る書類について

(ア) 工事施工計画は適切か。

a 施工計画書、工程表は整備されているか。

特記仕様書に基づき総合施工計画書が提出され、工種毎に提出された施工計画書は施工手順が記載され監督員が的確にその手法を把握できる内容となっていた。その他の提出された工事書類は必要な情報が網羅されていた。月次の履行報告も提出されていた。現時点で工事の遅れもない。

(イ) 各種承諾書、工事記録写真等の請負人提出書類は整備されているか。

現時点で工事が完了しておらずすべてを確認できないが、材料承認、施工体系図及び台帳、建設業許可の写し、社会保険等への加入状況等が確認できた。

施工状況立会及び段階確認は適時に行っており、監督状況に問題がないことが確認できた。

施工体制の変更の際には、随時監督員による施工体系図の掲示、施工体制台帳の現場での備え付け状況を点検することや、その点検の状況の記録について整備をされたい。また、工事完成後、工事写真、品質管理、廃棄物処理等の工事書類に不備がないようにされたい。

エ 使用材料承認及び試験検査等に係る書類について

(ア) 各種検査、材料試験等は適正に行われているか。また、その記録は整備されているか。

a 設計図書に指定されている工事材料の試験及び監督員による立会検査等に関する書類が整備されているか。

承諾された資材が現場に搬入され、監督員が現場に臨場し必要量、品質について適切に確認されていた。

- b 試験成績表、各種検査報告書は整備されているか。
コンクリートの圧縮強度試験等、各種試験・検査の報告書は整備されていた。
完成時点で特記仕様書に基づき設備等の保証書、取扱説明書、扉等の錠の引き渡しは適切に行っていただきたい。

(2) 現場調査

ア 工事施工状況について

- (ア) 設計図書どおり施工されているか。

図面に示された仕様書のとおり適切に施工されていた。

- (イ) 法令等を遵守して施工されているか。

建築確認済証、特定建設作業の届（騒音・振動）、施工体系図を確認した。
施工体系図は、記載すべき内容が適正に記載されていた。

労災保険成立票等についても、適正に掲示されていた。

建設業の許可票も掲示されていたが、一部に誤表記（技術者の種別）があったため、その場で是正を行った。

- (ウ) 諸材料の保管は適切に行われているか。

諸材料は、工事ヤード内で適切に養生し、保管されていた。

イ 安全管理状況について

- (ア) 現場の安全管理は適切に行われているか。

- a 仮囲い及び保安施設等が適切に設置・管理されているか。

仮囲い及び保安施設等は、仮設計画書のとおり適切に設置・管理されていた。

- b 現場の安全巡視、安全教育などは適切に行われているか。

現場の安全巡視、安全教育などの実施状況について確認はできなかったが、その実施状況については、完成図書提出時には検査員に提示できるよう紙面等の整備をされたい。

- (イ) 現場周辺住民等への工事災害防止対策等は適切に行われているか。

- a 騒音、振動が発生するおそれのある場合は、その防止処置がなされているか。

特定建設作業の届（騒音・振動）を提出し対策がされている。敷地境界での騒音・振動について測定は行っていることを確認した。

安全管理のための組織図、緊急時連絡体制図等を現場前に掲示し、周知していた。

監査実施時時点で苦情等はないとのこと。

- b 家屋被害、路面の亀裂及び沈下等が生じた場合は、適切な応急処置がなされているか。

書面確認時点で確認を行ったが、当該事業関連の工事毎に事前・事後の家屋調査が行われ、調査報告書については引き継ぎがなされ、同じ観点で状況が確認されていた。現時点で、周辺からの苦情等はない。

(3) その他の所見

ア 工事の進捗について

提出された工事工程表の計画に対しては、ほぼ工程通りと確認した。

イ 建設業退職金共済制度の共済証紙等の書類

建設業退職金共済制度への適正な指導がなされ、現場に制度に加入している表示がなされていた。

ウ 現場の養生について

資材の養生等については、施工計画書のとおり適切に施工されていた。

エ 現場の状況による変更について

書面確認時に、現場にて監督員が確認の上、一部仕様の変更が行われていることを確認したが、契約の変更が必要であれば適切に行っていただきたい。

オ その他技術全般について

トイレ壁面の一部は、仕様書のとおり施工されているが、壁面を素手で触れると怪我をする可能性があるため対処をお願いしたい。

別紙 1

出席者

大垣市代表監査委員
大垣市監査委員

田邊 雅範
梅崎 げんいち

大垣市監査委員事務局長
大垣市監査委員事務局主幹
大垣市監査委員事務局主幹
大垣市監査委員事務局主任

小寺 隆司
川瀬 智幸
大橋 照美
小川 忠明

大垣市こども未来部子育て支援課長
大垣市こども未来部子育て支援課主幹

浅井 靖弘
渡邊 英佑

大垣市都市計画部建築課長
大垣市都市計画部建築課主幹
大垣市都市計画部建築課主任

富田 肇
岩田 圭二
浅野 彰仁

大垣市総務部契約管財課主幹
大垣市総務部契約管財課主任

中村 友昭
吉川 祐輔